



## ～安心・安全で健康な冬休みに～



早いもので、あとわずかで新しい年を迎えます。明日からは、14日間の冬休みです。24日は2学期の終業式が行われ、冬休み中に気をつけてほしいことを全校に向けて確認します。きまりを守り、安心・安全な生活を送れるようにしてほしいものです。また、各学級で「冬休みの生活」を配付し、休みの間に気を付けたいことを中心に話しました。ぜひ、ご家庭でもお子さんと確認する時間をとってくださいますよう、よろしくお願いいたします。

2学期をふり返ってみると、もくもくと静かにそうじをしたり、安全に気を付けてろう下を歩いたり学校生活の中でたくさんの成長が見られました。ご家庭でもこの冬休みを機会に、目標をもって、成長が感じられる冬休みにしていただけると幸いです。よろしくお願いいたします。

また3学期に志賀小学校の皆さんの元気な顔を見るのを楽しみにしています。よいお年をお迎えください。

### 震災からもうすぐ1年 子ども達の様子を注意深く見てほしいです。

先日、全職員で『被災後子どものこころのケア ～長期的サポート～』についての研修を行いました。その中で、1月1日の地震からちょうど1年を迎えることで、正月という特別なイベントに災害の記憶が結びつき、当時の記憶が蘇りやすくなる可能性があること学びました。このような反応は「アニバーサリー反応」と呼ばれ、不安や悲しみを引き起こすことがあります。

研修では、このような状況が起きた際に備え、以下の2点を学年に応じて子どもたちに伝えることの重要性を確認しました。

1. それは誰にでも起こり得る自然な反応であることを理解すること。
2. 実際に起こったときの対処方法を知っておくこと。

また、保護者の皆様には、災害の記憶が蘇る時期にお子さまの様子を注意深く見守っていただくことをお願いします。もし気になる変化が続く場合は、学校としても全力でサポートいたしますので、どうぞご遠慮なくご相談ください。



### みんなで人権について考えました

12月4～10日は人権週間でした。それに合わせて、全校で人権に関する取組を行いました。

まず、テレビ放送で企画委員会が人権とはどういうものなのかを説明し、「ランカ」「わたしがいじわるオオカミになった日」の読み聞かせをしてくれました。その話をもとに、クラス全体で人権について話し合い、標語をまとめました。標語は、各クラスの代表が発表を撮影し、給食の時間に放送しました。相手のことを考える思いやりのある標語がたくさん見られました。

企画委員が中心となり、とてもよい人権週間の取組になりました。このことを生かして、さらにピカーな志賀小学校にしていってほしいと思います。

各クラスの標語は2階ホールに掲示してあります。ぜひ通知表渡しの時にご覧下さい。

